

ブラジル 気候変動対策投資推進事業 (Fund出資)

気候変動対策ファンドへの出資を通じてブラジルの気候変動対策に貢献する新興企業を支援

事業概要

ブラジルを中心とした気候変動対策分野の新興企業への出資を行うことにより、出資先企業による気候変動対策関連ビジネスの拡大を図り、もって同国の気候変動対策の促進に寄与するもの。

インパクト

1. ブラジルにおける気候変動対策の促進

ブラジルは、世界第5位の温暖効果ガス排出国であり、同国のGHG年間排出量（2019年）は全世界の3.9%（2.4Gt）を占めている。ブラジル連邦政府は2050年には排出量Net Zeroを目指すとしているが、気候変動対策分野における同国のファイナンスギャップは未だ大きいことから、気候変動対策分野における同国新興企業のビジネス展開の支援が肝要。

2. 国際協調の取組み

欧州投資銀行（EIB）、仏海外経済協力振興会社（Proparco）、アメリカ合衆国国際開発金融公社（USDFC）等、他開発機関等との協調による取組み。

3. 触媒機能として本邦民間企業の資金動員を促進

JICAの出資により本邦民間企業からの資金動員の促進を期待。

